



令和3年12月6日

株式会社メディアシーク

代表取締役社長 西尾 直紀
(コード番号:4824 東証マザーズ)
問合せ先 取締役業務管理部長
根津 康洋
(TEL 03-5423-6600)

各位

第2四半期(累計)業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、令和3年9月10日に公表いたしました令和4年7月期(令和3年8月1日～令和4年7月31日)の第2四半期(累計)業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

令和4年7月期 第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正
(令和3年8月1日～令和4年1月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 428	百万円 0	百万円 12	百万円 3	円 銭 0.31
今回修正予想(B)	476	50	64	54	5.54
増減額(B-A)	48	50	52	51	
増減率(%)	11.2	—	433.3	—	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (令和3年7月期第2四半期)	1,305	163	183	78	8.06

(注)上記の前期第2四半期実績の値は、前期第2四半期末まで連結子会社であり、現在は独立して上場している株式会社デリバリーコンサルティングの数値を含んだ値となっております。同社を除いた場合の前期第2四半期実績は下記のとおりとなります。

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
(ご参考) 前期第2四半期実績 (株式会社デリバリーコンサルティングを除いた場合の実績)	百万円 503	百万円 33	百万円 55	百万円 45	円 銭 4.64

2. 修正の理由

【売上高・営業利益】



コーポレート DX において、既存顧客からの継続的な受注増加に加え、新規顧客からの受注の獲得により、令和 4 年 7 月期に計上予定であった国内法人企業向けシステム受託開発プロジェクトについて売上が当初見込みと比べ増加する見通しとなったことから、コーポレート DX 全体で当初見通しの売上高を上回る見通しとなり、営業利益についても当初見通しを上回る見通しとなりました。また、画像解析・AI において、スマートフォン向け無料提供アプリ「バーコードリーダー/アイコンット」のスマートフォン向け広告売上について広告表示数の増加及び広告単価(メディア価値)の向上により、当初見込みと比べ大きく増加する見通しとなり、当初見通しの売上高を上回る見通しとなり、営業利益についても当初見通しを上回る見通しとなりました。あわせて、令和 3 年 9 月 10 日に公表いたしました令和 4 年 7 月期の第 2 四半期(累計)連結業績予想において売上高については 428 百万円、営業利益については 0 百万円を想定しておりましたが、売上高については当初見通しを 48 百万円上回る見通しとなり、営業利益については全体として当初見通しを 50 百万円上回る見通しとなりました。

【経常利益】

令和 3 年 9 月 10 日に公表いたしました令和 4 年 7 月期の第 2 四半期(累計)連結業績予想において、経常利益については 12 百万円を想定しておりましたが、上記要因により営業利益が当初見通しより大幅に増加する見通しとなったことにより、当初見通しの経常利益を 52 百万円上回る見通しとなりました。

【親会社株主に帰属する当期純利益】

令和 3 年 9 月 10 日に公表いたしました令和 4 年 7 月期の第 2 四半期(累計)連結業績予想において、親会社株主に帰属する当期純利益については 3 百万円を想定しておりましたが、上記要因により営業利益及び経常利益が当初見通しより大幅に増加する見通しとなったことにより、当初見通しの親会社株主に帰属する当期純利益を 51 百万円上回る見通しとなりました。

その結果、令和 3 年 9 月 10 日に公表いたしました令和 4 年 7 月期の第 2 四半期(累計)連結業績予想の売上高、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益について、予想を上回る見通しとなったことから上記の修正を行うものです。

なお、令和 4 年 7 月期通期の連結業績予想につきましては、現在、事業進捗が堅調に進んでいるものの、今後の新型コロナウイルス感染症の影響等、依然として不透明な要因があることから、前回発表予想数値を据え置きいたします。今後、業績予想の修正が必要になった場合には、速やかに公表いたします。

(注) 本業績予想は、本資料発表時点で入手可能な情報から得られた当社の経営者の判断に基づき作成しております。本業績予想のみに全面的に依拠して投資判断を下すことは控えられるようお願いいたします。また実際の業績は、様々な要因により本業績予想とは異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。

以上